



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月14日

上場会社名 株式会社サガミホールディングス 上場取引所 東・名
 コード番号 9900 URL <https://www.sagami-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 修二
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理担当 (氏名) 中島 康文 (TEL) 052-737-6000
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|------|---|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第2四半期 | 12,845 | 31.0 | 665 | — | 1,323 | 193.3 | 1,007 | 176.8 |
| 2022年3月期第2四半期 | 9,805 | 3.1 | △561 | — | 451 | — | 363 | — |

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,054百万円(163.9%) 2022年3月期第2四半期 399百万円(-%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期第2四半期 | 33.41 | — |
| 2022年3月期第2四半期 | 12.63 | — |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年3月期第2四半期 | 24,032 | 15,961 | 66.4 |
| 2022年3月期 | 24,164 | 15,059 | 62.3 |

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 15,961百万円 2022年3月期 15,058百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |
| 2023年3月期 | — | 0.00 | | | |
| 2023年3月期(予想) | | | — | 5.00 | 5.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|------|---|-------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 25,000 | 17.1 | 500 | — | 1,150 | △48.9 | 650 | △45.5 | 21.55 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2023年3月期2Q | 30,301,784株 | 2022年3月期 | 30,301,784株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年3月期2Q | 17,710株 | 2022年3月期 | 17,655株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2023年3月期2Q | 30,153,418株 | 2022年3月期2Q | 28,802,928株 |

(注) 「株式給付信託(BBT)」制度に関する株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有する自社の株式は、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めておりますが、上記自己株式に含まれておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (会計方針の変更) | 10 |
| (追加情報) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年9月30日)におけるわが国経済は、世界的な資源価格の高騰や地政学的リスクによるサプライチェーンの混乱、及び為替相場の急激な円安進行により、エネルギーや各種仕入れなど、あらゆる品目における価格上昇の影響を受けました。

感染症影響としては、7月以降の第7波において過去最多の新規感染者数を出したものの、政府による感染抑制と経済活動の両立策が実施された結果、消費マインドには改善の兆しが見られました。

外食産業におきましては、3年ぶりに営業制限のないゴールデンウィークやお盆の商戦期を迎えることができたこともあり、客足は徐々に回復傾向となりました。その一方、円安などの影響による原材料価格・光熱費の高騰や人件費の上昇等、依然として厳しい環境が続いております。

このような環境のもと当社グループは、お客様及び従業員の安全と健康を守る観点から、感染症拡大の予防対策を最優先に取り組んでおります。また、新中期経営計画『Challenge to “300”』にもとづき、「持続可能性」の追求と「再成長」の具現化をテーマとして、基本的価値であるおいしさ・おもてなしの向上及び「食と健康」の追求に継続的に取り組んでおります。引き続き、お客様のニーズに対応すべく、テイクアウト商品の拡充やデリバリー対応店舗及びモーニング営業実施店舗の拡大、冷凍自動販売機の設置など、機動的に販売施策を継続してまいります。今後も、円安などの影響による原材料価格や光熱費の高騰など、厳しい環境は継続することが予測されますが、コスト上昇圧力に対して、今までの概念を超えた方策を迅速に講じつつ、お客様への提供価値及び企業価値の向上に努めてまいります。

(各事業部門)

① 和食麵処サガミ部門

和食麵処サガミ部門では、全店販売促進企画として、4月に「サガミ純鶏名古屋コーチンフェア」を1回、5月には地域別にて「船上活魚一本釣り鰹フェア」「天然真あなごフェア」を1回、8月に「北海道味めぐりフェア」を1回実施いたしました。また、4月に「サガミ公式Twitterフォロー&リツイートキャンペーン」、「ゴールデンウィーククーポン配布」、6月に「父の日企画」、また一部地域販売促進企画として6月に「御園座ご招待キャンペーン」、7月には「夏の大感謝祭」、9月には「シルバーウィーククーポンの配布」を各1回実施いたしました。これにより、既存店売上高は前年同一期間に対して32.5%増となり、既存店客数は前年同一期間に対して27.4%増、客単価が前年同一期間に対して4.0%増となりました。

店舗関係では、「和食麵処サガミ 半田インター店」(9月)を出店いたしました。一方、「和食麵処サガミ 西大津店」(5月)、「和食麵処サガミ 藤枝店」(8月)を閉鎖いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数は131店舗であります。

② 味の民芸部門

味の民芸部門では、全店販売促進企画として「料理フェア」を4回、「母の日フェア」、「父の日フェア」、「手延べうどん食べ放題企画」、「敬老の日フェア」を各1回実施いたしました。また、「夏の大感謝祭」として人気商品のお値打ち価格販売に加え、「店内飲食およびテイクアウト10%引きキャンペーン」を1回実施いたしました。

店舗関係では、「味の民芸 西国分寺店」(8月)を閉鎖いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数はFC店舗を含み51店舗であります。

③ どんどん庵部門

どんどん庵部門では、全店販売促進企画として「料理フェア」を6回実施いたしました。また、4月に「麺大盛分無料キャンペーン」、5月に「GO!どんどん庵クーポンキャンペーン」を実施いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数はFC店舗を含み32店舗であります。

④ その他の部門

その他の部門では、団欒食堂「あいそ家」において、「料理フェア」を5回実施いたしました。大型セルフうどん店「製麺大学」においては、「料理フェア」を5回実施いたしました。

国内店舗関係では、岐阜県岐阜市に「十割そば二代目長助 岐阜岩滝店」(5月)を出店いたしました。
海外店舗関係では、イタリア・ミラノ市郊外に「SAGAMI ベリンザーゴ・ロンバルド店」(4月)をFCで出店いたしました。その一方、イタリア「SAGAMI シエナ店」(8月)を閉鎖いたしました。
なお、当第2四半期末での店舗数はFC店舗を含み、国内30店舗、海外9店舗の合計39店舗であります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は12,845百万円、営業利益は665百万円、経常利益は1,323百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,007百万円となり、当第2四半期末のグループ店舗数は253店舗であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、24,032百万円と前連結会計年度末比132百万円の減少となりました。流動資産は前連結会計年度末比432百万円減少し12,718百万円、固定資産は299百万円増加し11,313百万円、流動負債は前連結会計年度末比498百万円減少し3,999百万円、固定負債は536百万円減少し4,071百万円、純資産は902百万円増加し15,961百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年11月7日に発表した連結業績予想から修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 11,574,143 | 11,136,033 |
| 売掛金 | 580,614 | 605,672 |
| 商品及び製品 | 119,494 | 151,617 |
| 原材料及び貯蔵品 | 437,045 | 448,752 |
| その他 | 439,511 | 376,562 |
| 流動資産合計 | 13,150,809 | 12,718,637 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,748,909 | 1,901,382 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 362,849 | 377,238 |
| 土地 | 6,442,133 | 6,442,133 |
| その他（純額） | 77,483 | 191,937 |
| 有形固定資産合計 | 8,631,375 | 8,912,691 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 102,248 | 100,323 |
| 無形固定資産合計 | 102,248 | 100,323 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 571,339 | 623,471 |
| 長期貸付金 | 77,688 | 72,575 |
| 差入保証金 | 1,442,245 | 1,418,909 |
| 繰延税金資産 | 104,131 | 106,447 |
| その他 | 84,769 | 79,361 |
| 投資その他の資産合計 | 2,280,174 | 2,300,765 |
| 固定資産合計 | 11,013,798 | 11,313,780 |
| 資産合計 | 24,164,607 | 24,032,418 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 608,127 | 664,281 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,012,296 | 1,040,609 |
| 未払金 | 1,700,443 | 1,377,653 |
| 未払法人税等 | 428,702 | 256,783 |
| 契約負債 | 110,765 | 100,167 |
| 賞与引当金 | 212,830 | 194,134 |
| 店舗閉鎖損失引当金 | — | 4,786 |
| その他 | 424,652 | 361,249 |
| 流動負債合計 | 4,497,817 | 3,999,665 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,841,817 | 3,307,356 |
| 長期未払金 | 171,107 | 169,106 |
| 株式給付引当金 | 28,903 | 31,896 |
| 資産除去債務 | 461,529 | 463,466 |
| 長期預り保証金 | 69,044 | 67,894 |
| その他 | 35,217 | 31,371 |
| 固定負債合計 | 4,607,619 | 4,071,090 |
| 負債合計 | 9,105,437 | 8,070,755 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 9,090,653 | 9,090,653 |
| 資本剰余金 | 6,192,923 | 6,192,923 |
| 利益剰余金 | △101,395 | 754,793 |
| 自己株式 | △184,400 | △184,467 |
| 株主資本合計 | 14,997,781 | 15,853,902 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 66,249 | 118,481 |
| 為替換算調整勘定 | △5,556 | △10,721 |
| その他の包括利益累計額合計 | 60,692 | 107,759 |
| 非支配株主持分 | 696 | — |
| 純資産合計 | 15,059,170 | 15,961,662 |
| 負債純資産合計 | 24,164,607 | 24,032,418 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 9,805,174 | 12,845,264 |
| 売上原価 | 3,041,880 | 4,034,422 |
| 売上総利益 | 6,763,293 | 8,810,841 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,324,312 | 8,145,578 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △561,019 | 665,263 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 381 | 342 |
| 受取配当金 | 7,562 | 15,611 |
| 為替差益 | — | 74,986 |
| 受取保険金 | 8,419 | 19,670 |
| 助成金収入 | 975,364 | 542,560 |
| 雑収入 | 28,820 | 9,122 |
| 営業外収益合計 | 1,020,548 | 662,294 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 4,069 | 3,500 |
| 株式交付費 | 1,988 | — |
| 為替差損 | 1,748 | — |
| 雑損失 | 416 | 125 |
| 営業外費用合計 | 8,222 | 3,626 |
| 経常利益 | 451,306 | 1,323,930 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 26 | — |
| 特別利益合計 | 26 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 955 | 170 |
| 減損損失 | 20,271 | 61,836 |
| 関係会社清算損 | — | 18,296 |
| 中途解約損 | — | 35,168 |
| 特別損失合計 | 21,227 | 115,472 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 430,104 | 1,208,458 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 69,130 | 202,833 |
| 法人税等調整額 | △3,010 | △1,983 |
| 法人税等合計 | 66,119 | 200,849 |
| 四半期純利益 | 363,985 | 1,007,609 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 363,985 | 1,007,609 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 363,985 | 1,007,609 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 27,612 | 52,231 |
| 為替換算調整勘定 | 7,955 | △5,280 |
| その他の包括利益合計 | 35,567 | 46,951 |
| 四半期包括利益 | 399,553 | 1,054,560 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 398,649 | 1,054,676 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 904 | △115 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 430,104 | 1,208,458 |
| 減価償却費 | 192,448 | 179,967 |
| 減損損失 | 20,271 | 61,836 |
| のれん償却額 | 50,329 | — |
| 為替差損益(△は益) | 1,748 | △74,986 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △26 | — |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △8,958 | △18,696 |
| 株式給付引当金の増減額(△は減少) | 2,556 | 2,992 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 220 | — |
| 店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少) | △4,940 | 4,786 |
| 受取利息及び受取配当金 | △7,944 | △15,954 |
| 助成金収入 | △975,364 | △542,560 |
| 支払利息 | 4,069 | 3,500 |
| 株式交付費 | 1,988 | — |
| 固定資産除却損 | 955 | 170 |
| 関係会社清算損益(△は益) | — | 18,296 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 60,425 | △24,924 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △11,576 | △43,460 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △99,455 | 55,906 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △61,049 | △158,270 |
| 契約負債の増減額(△は減少) | 120,642 | △10,598 |
| その他 | △20,949 | △112,670 |
| 小計 | △304,501 | 533,793 |
| 利息及び配当金の受取額 | 7,598 | 15,644 |
| 利息の支払額 | △4,069 | △3,500 |
| 助成金の受取額 | 975,364 | 542,560 |
| 法人税等の支払額 | △23,978 | △377,594 |
| 法人税等の還付額 | — | 47,041 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 650,413 | 757,944 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △378,137 | △603,419 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 132 | — |
| 差入保証金の差入による支出 | △8,999 | △5,585 |
| 差入保証金の回収による収入 | 42,535 | 32,452 |
| その他 | △63,990 | 1,792 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △408,459 | △574,759 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|-----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △500,000 | — |
| 長期借入れによる収入 | 503,947 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △541,702 | △506,148 |
| 自己株式の取得による支出 | △103 | △67 |
| 配当金の支払額 | △34 | △150,499 |
| リース債務の返済による支出 | △8,074 | △5,313 |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | 2,421,931 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,875,964 | △662,028 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 302 | 40,733 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 2,118,220 | △438,109 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,882,563 | 11,574,143 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 10,000,784 | 11,136,033 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症による会計上の影響

当社グループは、外部環境及び経済動向を注視しつつ、新型コロナウイルス感染症の業績に与える影響を勘案し、当連結会計年度末まで影響が残るとの仮定の上で、繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損の見積りを算定し、会計処理を行っております。

当該仮定は、前連結会計年度の有価証券報告書の重要な会計上の見積りに記載した、新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を含む仮定から重要な変更はございません。

雇用調整助成金

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、店舗の営業時間短縮を実施したことにより支給した休業手当等について、雇用調整助成金等の特例措置の適用を受け、2022年4月1日から2022年9月30日までに入金があった支給額37,995千円を販売費及び一般管理費の給与及び賞与から控除しております。